

## 第18回相模原市行財政構造改革本部会議 会議録

日時 令和3年4月9日(金)午後3時30分～午後4時40分

会場 第1特別会議室

出席者 市長、下仲副市長、隠田副市長、森副市長、教育長、市長公室長、市長公室理事、総務局長、財政局長、危機管理局长、市民局長、健康福祉局長、こども・若者未来局長、環境経済局長、都市建設局長、緑区長、中央区長、南区長、教育局長、消防局長、議会局次長(代理)

### 開会のあいさつ

#### 1 相模原市行財政構造改革プランについて

事務局より、議題について資料に基づき説明。

##### <主な意見等>

銀河アリーナについて、パブリックコメントの意見の中には、単に廃止反対というだけでなく、財源確保策などの提案をいただいたものも多くあったので、クラウドファンディングなどの財源確保の手法についても、記載したほうがよい。(市長)

銀河アリーナは市外の人も利用している施設なので、クラウドファンディングなどの財源確保についても、記載していく。(事務局：経営監理課長)

銀河アリーナについて、方向性も変更になるのか。(環境経済局長)

方向性に変更はない。(事務局：経営監理課長)

銀河アリーナだけでなく、例えば博物館など、他の施設においても今後クラウドファンディングの手法が考えられるので、歳入確保策全般としての記載も必要だと考える。(教育局長)

記載する。(下仲副市長)

69ページのパブリックコメントの意見数について、銀河アリーナだけ、市内と市外を記載している理由は。(環境経済局長)

市外からの意見の大半が銀河アリーナについてのものであることと、他の項目とは異なり市外からの意見数が市内からの意見数を上回っているという特徴があることから、こうした記載にしている。(事務局：経営監理課長)

銀河アリーナについては、現在の建物の活用に限定した表現でなくてもよいのではないか。(隠田副市長)

今後、市民に対して、どのように説明を行っていくのか。(緑区長)

説明会を開催したいと考えている。(財政局長)

行財政構造改革プランに掲げている個別の取組みを進めていくに当たっても説明会を開催するのか。(市民局長)

個別の取組みについても、必要に応じて開催を検討するものと考えている。(財政局長)

あいさつ文について、本文と同じ表現の箇所があるなど、あいさつ文としては表現が細かい印象がある。(こども・若者未来局長)

最終的な表現については、改めて調整する。(下仲副市長)

50ページに記載されている(仮称)歳入確保対策検討部会、(仮称)社会保障施策等検討部会について、58ページの令和3年度以降の推進体制の図にも記載したほうがいいのではないか。(健康福祉局長)

記載する。(財政局長)

50ページに記載されている2つの部会以外にも部会を設置する予定や、既存の庁内検討組織を活用する予定はあるのか。(環境経済局長)

必要に応じて新しい部会を設置することや、既存の庁内検討組織を活用することも考えている。その旨、50ページに記載する。(財政局長)

46ページの職員の人材育成の記載が分かりづらい。(こども・若者未来局長)

記載内容を再検討する。(総務局長)

全体的に、市民の方が読んだ時にどのように見えるのかという視点で、もう一度全体を読み直すことが大切である。(森副市長)

22ページの「淵野辺駅南口周辺まちづくり事業」については、市民検討会の議論を踏まえて取り組むということで十分である。(森副市長)

51ページの市民等への説明・対話の実施の(2)について、「市税という形で広く市民が負担している」という文言の意味は、その後続く「公費負担」という文言に含まれていると考えられるので、記載する必要はないのでないか。(森副市長)

経営評価委員会の意見を踏まえて記載したが、表現を再検討する。(財政局長)

## 2 その他 特になし

以上